のびすく泉中央 まったいやま

1月号 2018年 Vol.104

平成29年12月20日発行

発行：仙台市子育てふれあいプラザ
のびすく泉中央
■住所:仙台市泉区泉中央1丁目8-6
■TEL:022-772-7341(ひろば・託児)
■URL:http://www.nobisuku-izumi.jp/
携帯サイト:http://www.nobisuku-izumi.jp/mobile/
■開館時間:10:00～17:00(託児室 16:30まで)
■休館日:月曜(祝日を除く)、祝日の翌日
□企画・編集:一般社団法人マザー・ウイング

年末年始はいかがお過ごしでしょうか？今年ものびすく泉中央で楽しく過ごしてくださいね(*^_^*)

新年のごあいさつ

2017年のびすく泉中央は、本当に多くのみなさまに支えられた年でした。

たくさんの子どもたち・ママ・パパ、そしていつも応援してくださる地域のみなさまに感謝申し上げます。

今年から仙台市のモデル事業として「子育て支援専門相談事業」が、のびすく泉中央とのびすく仙台でスタート致しました。今年は準備期間ということもあり、どのようにしたら子育てについて気軽に相談してくれる場になるか、スタッフ一同で考えながら、悩みながら研修を積み重ねてきました。子育て中の「困った」「不安」「わからない」ことについて、一緒に考え、必要な情報やサービスが得られるよう相談員がみなさんのすぐ近くにいます。子育てで困ったときはのびすく泉中央へ！そう思っていただける施設となるよう頑張っていきたいと思います。2017年も、お子さんと家族のみなさまが「のびすく泉中央」へお越しくださるのをお待ち申し上げています。

副館長　小川ゆみ

「パパの土曜寺子屋」開催しました！

11/18.25.12/9の土曜日、3回連続でパパ向けの講座を開催しました。パパ同士が子育てについての学びを通じて子どもとのかかわりを強くしたり、ママとのコミュニケーションが深まったりすればと毎年この時期に行っています。

第1回目は、宮城大学の塩野先生の講座で、夫婦のゲートのお話。パパの思いやりのゲートとママのお世話のゲートをあけることで夫婦の関係がうまくいくというお話がありました。

第2回目は仙台友の会さんに年末に向けて掃除の極意について教えていただきました。セスキ水をつかったキッチンの掃除や身近にある道具を使ってのヒントなど、パパの力発揮で評価もアップですね。

第3回目は、7名の参加で、館長が自らの経験をもとに子どもとの遊びのつぼを伝授。新聞を使った遊び、パパならではの体を使った遊び方や絵本の読み方も教わりました。ほとんどがママからの申し込みでしたがパパ同士の交流も深まり「子どもとの遊びの幅が広がりそう、予想より勉強になりました」との声がありました。

ペンギンが行く！

◆作者プロフィール◆
泉区在住、のびすく世代2児のママ。
のびすくのママボランティアをきっかけに、2012年より本誌の4コマを担当している。

託児室から

初めて来られたパパとママと0才の赤ちゃん。泣き出した赤ちゃんに2人とも不安そうに出かけられました。

そんな赤ちゃんもおんぶをするとスヤスヤ…。起きたらスッキリ！みんなと一緒にイスに座っておやつを食べて、ニコニコとおもちゃで遊びました。

「えー？遊んでるー！」「うちでは抱っこでしか寝ないのに…今度おんぶしてみようかな。」「小さなイスを買ってあげようかな」…お迎えに来たパパとママも笑顔でした。

少しお子さんと離れてみることで、新たな気持ちを味わえたり、小さな発見があるかもしれません。利用してみませんか？　（ゆきんこ）

★一時預かり(生後6ヶ月～就学前)★
1時間600円(1時間以降30分300円) ☎022-772-7341

いってみよう！みてみよう！☆活動見本市☆

日時:1/25(木)13:30-16:00
場所:のびすく泉中央　4F
＜出入り自由！直接会場へ＞

仙台市内で子育て支援活動を行っている皆さんが、ステージ発表やパネル展示で活動を紹介します。「どんな活動があるの？」「サークルのイベントや幼稚園、保育園のイベントに来て欲しい！」など『みて、知って、つながる』イベントです。

イベント、演奏、造形、体あそびなど様々なジャンルの発表を楽しんでください。皆さんのご来場お待ちしています。